

調査報道のお願い

試験の規模や信頼度を調べる方法

- ・ 最近報道機関や各種団体からの問い合わせが多いので、あらかじめ下記の方法で調査していただくようお願い申し上げます。試験の規模や信頼度を調べて、報道することを願ってやみません。(調査は1時間もあれば終了します。)
- ・ 試験の主催者からの情報ではなくて、第三者からの客観的な情報によって、試験の規模や信頼度を調べたのちに報道してください。
- ・ 最近まで「日本語教育機関(いわゆる日本語学校)」に入学するために、複数の日本語の試験が参考資料として利用されてきました。法務省のサイトに試験名が明記されています。

★法務省文書

http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07_00159.html

上記の「日本語教育機関へ入学するための日本語能力について」にあります。

上記の試験について、開校から10年以上に経っている任意の日本語学校約20校に(1)を伝えたのち、次の質問してみてください。(20校ではなくて30校調べてもあまりかわらないと思います。)

- (1)この調査では、学校名を明かすことはないのですが、本当のことを教えてほしい。
学生募集担当者や、教務の方個人的な意見でもいい。
- (2)貴校では、どの試験の利用が多いですか。それぞれ年間で約何人ですか。
- (3)その中で合格証や認定証が信頼できる試験に順位をつけるとするとどうなりますか。
- (4)具体的な事例を教えてください。

- ・ 学校を選ぶ際には、規模や在籍者の国籍について事前に調べたほうが良いでしょう。
ベトナムの事について調べたいのに、ベトナム人の在籍がゼロの学校に電話しても意味ありません。
また、統計上の誤差を少なくするためには、ある程度の規模の学校が良いと思います。

★全国の日本語学校の情報(文科省文書)

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1382482.htm

J.TEST が信頼度1番であることを期待します。

調査したうえでの、ご質問にはお答えします。

koho■gobun-ken.jp(■を@に変えてください) 担当秋田